

# 話題

# ま ち の

## スポーツ大会結果

●第11回チビっ子相撲大会 (8月25日・小林小学校土俵場)

▶団体の部 ①大鷲Aチーム ②大鷲Bチーム ③小林Aチーム、庄瀬Bチーム

▶個人の部 1年生男子 ①うえずぎてつろう (根岸) ②やまだたつろう (大鷲) ③まつおしげき (白根)、こまつしゅん (同) 2年生男子 ①そうまかずや (庄瀬) ②いしやまひろし (大鷲)

③ほしのたろう (白根)、こいしわたる (大鷲)

1・2年生女子 ①みのがわりやこ (小林) ②しんばさおり (同) ③かざまえつこ (同)、こばやしきちこ (白井) 3年生男子 ①小林なおき (小林) ②今井としひろ (白根) ③青田かずゆき (白井)、伊藤てつや (小林) 4年生男子 ①川村雄一 (白井) ②中野旭 (同) ③阿部潤一 (同)、星和浩 (大鷲) 3・4年生女子 ①田村理恵子 (小林) ②小林利子 (同) ③小山絵里 (同)、巖理恵子 (同) 5年生男子 ①近藤保二 (小林) ②布施真介 (根岸) ③斎藤和敏 (庄瀬)、長井臣 (白根) 6年生男子 ①山田直樹 (大鷲) ②大野健二 (同) ③長井茂 (庄瀬)、鈴木洋平 (小林) 5・6年生女子 ①泉優理子 (小林) ②小林奈緒子 (同) ③佐藤かおり (白井)、宮島明美 (白根) 敢闘賞—おおたけあきこ (白井)、高橋ゆうじ (大鷲)、巖理恵子 (小林)、斎藤和敏 (庄瀬)

●市民ゴルフ大会 (9月1日・湯田上カントリークラブ)

①吉沢修 (庄瀬) ②外川正利 (能登) ③坪川正人 (庄瀬) ④肥田悦子 (中伝商店) ⑤大沼祈雄 (葵町) ⑥吉田竹也 (一の町) ベストグロス賞—大沼祈雄 (グロス79.0)

●市民テニス大会シングルス (9月8日・青年教育センターほか)

▶男子Aクラス ①渡辺栄 (フレンドリーTC) ②中川司 (五泉) ③小田肇 (フレンドリーTC)、近藤基成 (同) ▶男子Bクラス ①小野雄二 (フリー) ②石黒恭博 (フレンドリーTC)

●県下親善柔道大会 (8月18日・カルチャーセンター) ▶団体 ①白根柔道教室

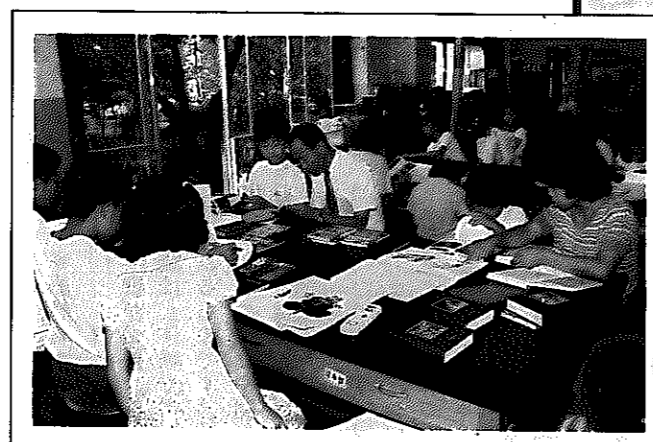
●県スポーツ少年団柔道大会 (8月25日・上越市) ▶高学年の部 ①白根柔道教室 ▶低学年の部 ①白根柔道教室

白根柔道教室が少年武道優良団体表彰 白根柔道教室が、8月4日日本武道館で、日本武道競技会会長から少年武道優良団体として表彰されました。

北アルプスをリレー縦走 白根山岳会  
白根山岳会では、八月九日から十八日にかけて「後立山連峰〜日本海リレー登山」を行いました。これは、七人の主婦を含む二十人の会員が五班に分かれてリレーで北アルプスを縦走したものです。長野県大町市の針ノ木岳をスタートし、大雪溪の水を水筒に入れ、これを各班に手渡しながら親不知まで持ち帰りました。同会会長の小柳雅弘さん(中大郷)は「山の上でのバトンタッチはとても感激しました。車の送迎など登山に参加できなかった会員のサポートがあればこそ達成できたと思います」と喜びを語ってくれました。



素晴らしいタケモノの標本 植物・昆虫の名前を調べる会  
八月二十九、三十日、理科教育センターで「植物、昆虫の名前を調べる会」が行われました。会場には、旅行先などで採取してきた標本を持って、二日間で約五十人の子供たちや親子連れが集まりました。「笹ヶ峰で採ってきた」「日光のものだよ」と言う子供たち。図鑑を使って名前を自分たちで一生懸命調べます。中には、三十種類以上のタケモノの標本を持ち込んだ子供も。理科教育センターの田中先生は「タケモノの標本は素晴らしいものでした。採取はテーマを持ってやったほうが面白いと思います」と感心していました。

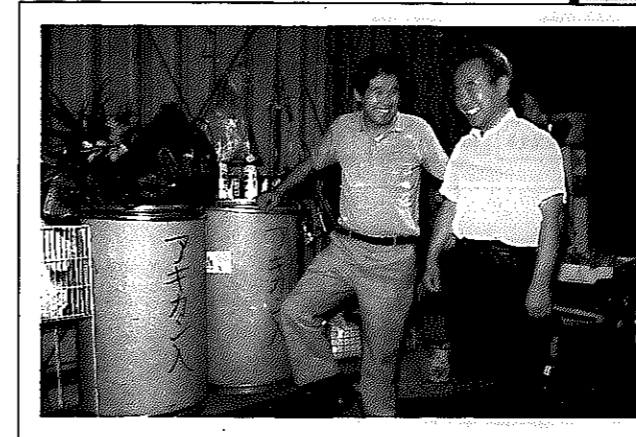


北アルプスをリレー縦走 白根山岳会

素晴らしいタケモノの標本 植物・昆虫の名前を調べる会

### 資源回収で心の交流 葵町町内会 ふれあいの家

葵町町内会では、重症心身障害児の作業所「ふれあいの家」(新潟市)の保護者会が行うアルミ缶回収に協力しています。これは本紙八月号で紹介した空き缶つぶし機が取り持つ縁。「缶の回収は利益を得るためではありません。子供たちが社会からお世話になっているので、資源回収で少しでも社会の役に立ち、多くの人から私たちの活動を知ってほしいのです」と保護者会長の高野徹さん。町内のアルミ缶は白井勉さん宅に集められ、白井さんがつぶして保管。資源回収を通じて心の触れ合いが、大きな輪になってほしいものです。



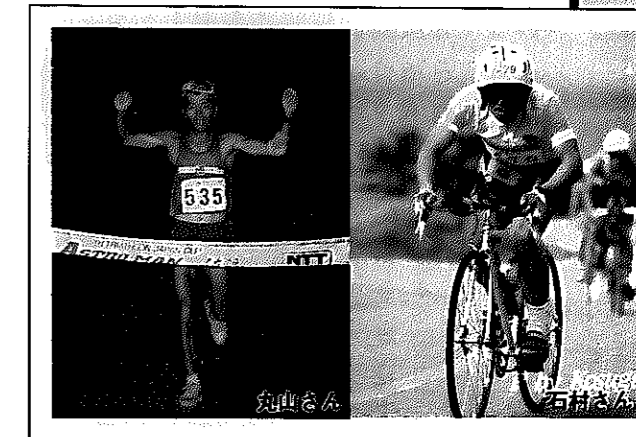
僕たちの土俵ができた 大通南夏祭り  
若・貴に続けと、大通南2号公園に土俵場が完成しました。この土俵場は大通南町内会が市に寄贈したものです。大通南夏祭りに間に合わせようと、急ピッチで作りました。屋根の取り付けなど、土俵場が正式に完成するのは来年の予定ですが、町内会では、青少年健全育成の一環としてどんどん利用し、体力作りに役立ててほしいと話しています。八月二十五日は、大通南夏祭りの土俵開きを兼ねたチビっ子相撲大会が行われ、約百二十人の子供たちが参加。完成したばかりの土俵上では暗くなるまで熱戦が続いていました。



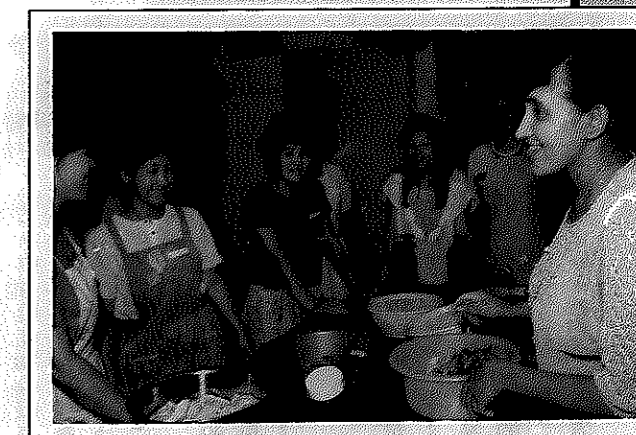
僕たちの土俵ができた 大通南夏祭り

### 鉄人レースで走走 石村直樹さん 丸山均さん

九月一日に行われた国内最長の競技距離を誇る「91トライアスロン・ジャパンカップ・イン・佐渡」に出場し、見事完走した石村直樹さん(下町)と、丸山均さん(日の出町)。水泳、自転車、マラソンの延長距離は230・095キロという、まさに鉄人レースです。「ゴール間近には感動で涙があふれてきた」という丸山さん。石村さんも「調子はよくなかったのですが、沿道の大応援に助けられた」とレースを振り返ります。佐渡の素晴らしい自然と島を駆け抜けた応援に、来年もまた挑戦したいと話す二人でした。



スリランカ料理に舌鼓 アジアの料理講習会  
アジアの料理を知ってもらおうという料理講習会が八月十二日から二十六日まで三回にわたって開かれました。これは国際交流団体の雪櫃の会が主催したもので、講師はアジアから嫁いできた、地域のお嫁さん。会場の青年教育センターには、男性も含む二十人余りが参加しました。八月十九日はスリランカ料理。香辛料のたっぷり効いたカレーを作り、冷ましてからパンにくるんで手で食べます。香辛料やパンはスリランカから届けてもらったもの。参加した人は珍しい料理と食べ方に、いい経験をしたと大喜びでした。



スリランカ料理に舌鼓 アジアの料理講習会